

令和5年度 心を育む学校給食週間の取組み

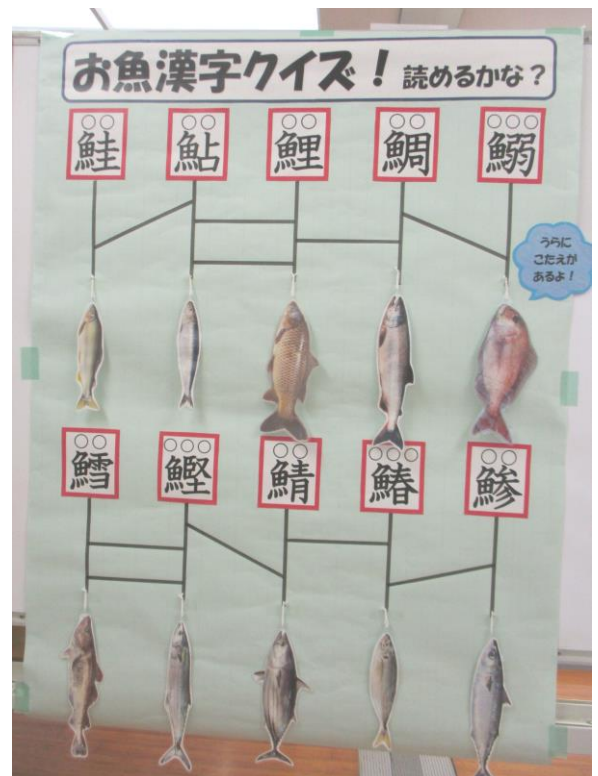
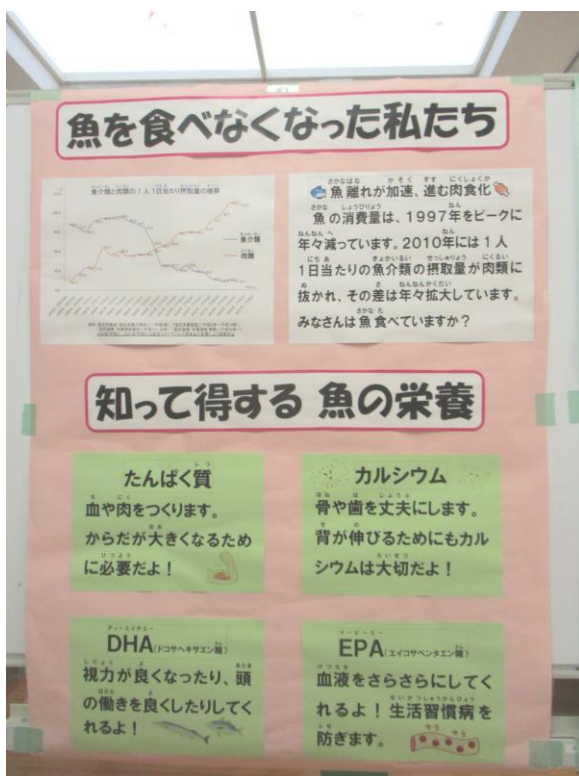
◆実施校数:335校

学校給食を実施している小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

◆実施内容


「からだ」づくり	食べ物の身体に与える影響を知る。
	季節や環境、体調に合った食を覚える。
【取組みの特徴】	
<p>委員会活動を通して、成長期に必要な栄養や自分の身体に合った食事量について、おたよりやオリジナル動画等で発信し、楽しく学ぶ取組みが多かった。</p> <p>栄養教諭と学級担任が協力しての食に関する指導や教職員による食の思い出などを通して、健康への関心の高まりや、給食をしっかりと食べようという意識や態度を育てる取組みも多く見られた。</p>	

～金山町立金山中学校 「魚を食べよう」掲示物～



「からだ」づくり(身体の健康維持・増進)取組事例

学校名	山形市立第七小学校
実施期間	令和5年10月12日(木)～10月18日(水)・23日(月)
<p>【親子行事】</p> <p>○親子行事「給食試食会」</p> <p>1・2学年の親子行事で栄養士から、バランスよく食べることが体にとって大切であるという講話をいただいた。その後の給食試食会で、親も給食準備をし、親子で向きあって給食を食べた。食と健康について学ぶ体験学習となった。</p>  <p>◎成果</p> <p>低学年で給食試食会を行い、親子で体験できたことで学校給食への理解が深まった。栄養士の講話を通して、今後の生活習慣にも生かすことができる。</p>	

学校名	天童市立高揃小学校
実施期間	令和6年1月22日(月)～1月26日(金)
<p>【委員会活動】</p> <p>○給食ビンゴスタンプラリー</p> <p>給食委員会が「食材のことなどを楽しみながら知ってもらうことにより、さらに充実した給食活動にしたい」というねらいのもと、給食ビンゴスタンプラリーを実施した。校内の様々な場所に立っている委員が出題したクイズに答え、正解するとカードにスタンプを押してもらえる。子どもたちはスタンプがそろってビンゴになるよう、一生懸命校内をめぐっていた。</p>  <p>◎成果</p> <p>食について楽しみながら考える機会になった。</p>	

学校名	河北町立谷地南部小学校						
実施期間	令和5年12月13日(水)～12月19日(火)						
<p>【食に関する指導】</p> <p>○栄養教諭による食育の授業</p> <p>栄養教諭が学年の実態に応じて1時間ずつ食育の授業を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>1年「赤・黄・緑のなかま」</td> <td>2年「食事マナーにいて」</td> </tr> <tr> <td>3年「おなか元気教室(ヤクルト)」</td> <td>4年「食事のバランス」</td> </tr> <tr> <td>5年「食事のバランス・マナー」</td> <td>6年「生活習慣病と食生活のつながり」</td> </tr> </table>		1年「赤・黄・緑のなかま」	2年「食事マナーにいて」	3年「おなか元気教室(ヤクルト)」	4年「食事のバランス」	5年「食事のバランス・マナー」	6年「生活習慣病と食生活のつながり」
1年「赤・黄・緑のなかま」	2年「食事マナーにいて」						
3年「おなか元気教室(ヤクルト)」	4年「食事のバランス」						
5年「食事のバランス・マナー」	6年「生活習慣病と食生活のつながり」						

◎成果

栄養教諭による授業では、学年の実態に合った内容を学ぶことができた。また、食育の授業を4時間目に行ったことで授業後すぐに給食だったので、学んだことをより意識しながら食べることができ、効果的な指導となった。

学校名	東根市立高崎小学校
実施期間	令和5年12月13日(水)～12月19日(火)
【食に関する指導】	
○わくわくどきどきミルク教室	
日本乳業協会の「わくわくどきどきミルク教室」という動画教材を申込み、「食べ物の味っていつも同じなの?」「牛乳がそのまま飲めるのはなぜ」「容器から分かることはなんだろう」「ほねの3つのヒミツ」を視聴し、カルシウムを子どものうちにとることの大切さや牛乳の衛生管理や安全管理について学習した。	
◎成果	
「わくわくどきどきミルク教室」がわかりやすい視聴覚教材だったので、栄養をとることの大切さや食べ物の安全管理について理解することができた。	

学校名	南陽市立赤湯小学校
実施期間	令和5年11月27日(月)～12月1日(金)
【教科との連携】	
○「6年生のクラスおススメ献立」	
6年家庭科「こんだてを工夫して」の時間で、「6年生のクラスおススメ献立」を栄養教諭と担任とのTTで授業実践を行った。11月に6年各クラスで作成し、1月に全校生に提供した。	
◎成果	
6年生のクラスおススメ献立作成は、一昨年度まで実施していた「バイキング給食」から移行した学習活動である。6年生は献立作成の意図を栄養バランス面から理解し、実践することができた。さらに、クラスで選ばれた給食は全校生に提供されるということで、目的をもって栄養バランスを考え、献立作成をすることができた。また、教科担当だけでなく、栄養教諭も授業に参加することで、よりの確かなアドバイスを伝えることができ、具体的かつ実践的な内容を取り扱うことができた。	

学校名	長井市立致芳小学校
実施期間	令和5年12月4日(月)～12月8日(金)
【PTAとの連携】	
○「弁当の日」の実施	
PTA活動とタイアップして、子どもたちが自分でお弁当を作る取組みを行った。	
6年生が栄養のバランスを考えた献立作りを学習し、おうちの方からアドバイスをいただきながら買い物や米とぎ、おかずづくりなどのお弁当作りに挑戦する。	
1～5年生は「家族でクッキングウィーク」として家族で料理にチャレンジする。	

◎成果

「弁当の日」に向けて、家庭科の学習と合わせて献立作りに取り組み、自分の食について改めて考えることができた。「弁当の日」にも、おうちの方のアドバイスを受けながら意欲的に弁当を作ることができた。また、「家族でクッキングウィーク」は、それぞれの家庭で一緒にできる料理にチャレンジしていた。

学校名	鶴岡市立大泉小学校
実施期間	6月～1月

【食に関する指導】

○栄養教諭と学級担任による食指導

栄養教諭と学級担任が協力し、1学年につき年2回の食に関する授業を実施した。

- 1年：「食事のマナーを知ろう」「いろいろな食べ物を知ろう」
- 2年：「はしの使い方」「野菜となかよくなるよう」
- 3年：「おやつと食事」「よくかんで食べよう」
- 4年：「朝ごはんの大切さ」「もったいないね」
- 5年：「主食・主菜・副菜を知ろう」「和食の良さを知ろう」
- 6年：「おいしそうなお弁当」「栄養バランスを確かめよう」



◎成果

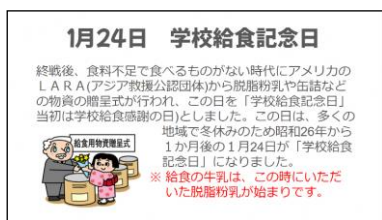
栄養教諭と学級担任がその学年の課題となる内容について指導したことで食への関心が高まり、普段から気を付けて生活しようとする姿勢が見られた。

学校名	酒田市立亀ヶ崎小学校
実施期間	令和6年1月24日（水）～1月30日（火）

【ICTの活用】

○給食時間における Google スライドの活用

給食時間中に地場産物や郷土料理について担任が Google スライドの資料を使い指導を行った。（25日庄内豚、26日山菜、29日塩納豆、30日たらこの炒り）



1月24日（水）【給食記念日献立】

○食育授業「食の安全と安心」

5年生で食育授業「食の安全と安心」を実施した。農林水産省で制作したアニメーション映像「食料自給率ってなあに？」を視聴し、日本の食料自給率と自給力が減り続けている現状を知り、私たちが食料自給率を上げるためにできることを一人一人が考えるきっかけづくりになった。



農林水産省「アニメーション映像「食料自給率ってなあに？」」

◎成果

郷土料理や地場産物への関心を高めることができた。Google スライドを活用することで、各クラスのタイミングで効果的な指導を行うことができた。

学校名	県立新庄北高等学校定時制
実施期間	令和5年10月23日(月)～10月27日(金)

【食育の充実】

7月に「給食と生活に関するアンケート」を実施し、その結果から「野菜」と「生活習慣(朝食)」についてテーマを設定し、資料の作成、掲示、指導を行った。

○「もっと！野菜を食べよう」

・緑黄色野菜と淡色野菜を合わせて1日350gの野菜が必要であること、給食では野菜を多く使ったメニューが多いこと、苦手なものも少しずつ食べることにについて資料を作成し、展示した。

・給食時間のミニ講話等で、野菜をしっかりと食べるよう意識付けを行った。

○「生活習慣を見直そう」

・就寝時間や起床時間を見直し朝食を摂取すること、生活リズムを整え健康な体を維持することについて掲示を行った。

○「バイキング給食の実施」

・「栄養バランスを考えながら、自分の食事量に見合った量をとる」「後を取る人のことや、見た目、衛生にも配慮しながら食事を取り分ける」、「マナーを守り、楽しく会食する」ことをねらいとし、バイキング給食を実施した。



◎成果と課題

山形県県民健康栄養調査の健康と生活習慣に関するアンケート調査を参考に、養護教諭と連携し「給食と生活に関するアンケート」を実施し、その結果をもとに生徒の実態に合わせた取組を行うことができた。バイキング給食では、普段の給食は野菜の残菜が多い傾向にあるが、野菜もしっかり食べるようアナウンスしたこともあり、残菜がとても少なかった。

展示物については、教員と一緒に見る生徒の姿があったが、食堂で過ごす時間が短く、じっくり読む生徒は少なかった。食育だよりや給食時間のミニ講話、栄養講話等で引き続き啓発していきたい。

学校名	県立楯岡特別支援学校大江校
実施期間	令和5年10月23日(月)～10月27日(金)

【学校給食の充実】

○リクエストメニューの考案、提供、掲示

各学年で希望する献立を考える時に理由も一緒に添えるようにしたことで、旬(季節)や栄養バランスについて生徒が考えながら選定を行った。リクエストメニューの写真や感想をまとめた掲示物を作成し、全校生徒が見えるように掲示した。

◎成果

生徒が給食に関心を持つとともに、掲示することでリクエストメニューの期間後も振り返ることができた。

